

問十二 本文160行目に傍線部⑫『それでよし。それでよし。』どこからともなく、そんな声が微かに聞えて来るような気がします」とありますが、これは「コペル君」のどのような気持ちを表していると考えられますか。「それでよし、それでよし」という声がどのようなものをふまえたうえで、くわしく説明しなさい。

〔二〕 次の傍線部①～⑩のカタカナを漢字に直して丁寧^{ていねい}に書きなさい。

・ 両者の伝えたいメッセージは同工①イキヨクだ。

・ 私の帰りを待つ父の②キョウチュウはいかばかりであろうか。

・ 久しぶりに晴れたので、近くの公園を③サンサクする。

・ どれほど苦しくとも、④ジンギにはずれることはするまい。

・ 買い物ときは、商品の⑤ネフダをきちんと見よう。

・ 観察を終えたので、つかまえた虫を野に⑥ハナつ。

・ あせることはない。「⑦カホウは寝て待て。」と言うではないか。

・ ⑧パンシユンになり、川の水もようやくあたたかくなってきた。

・ AI技術の⑨カクシンにはおどろくばかりだ。

・ ペンチャー企業^{きぎやう}が成長し、上場のために⑩カブケンを発行する。